

## 美味しいワイン

アメリカのナパ・ヴァレーは、世界でも知られたワインの産地です。あるワイナリーのオーナーがワイン作りについて次のように述べています。

「私が心がけたことは、ブドウも人間のように育てるということ、そしてオーガニックであることだ。水を頻繁に与えず、苗木同士を近接して育てることでストレスを与える。苦しみ、悲しみを乗り越えた時、人間の度量が増すだろう？ブドウもそれと同じで、味わい深さが増すんだ」と。

大変興味深いお話しです。苗木にストレスを与えて育てるという事。私たち人間も、つらい事や苦しい事が大小なりともありますが、それらを乗り越えてこそ味わいのある人間になれるのだと思います。先人たちは、「若いころの苦労は、買ってでもしろ」と積極的に逆境に立ち向かう姿勢を勧めてきました。

今の日本の教育を見てみるとあまりにも子供達にストレスをかけないように大事に育てているような気がしてなりません。あまりにも恵まれた環境におかれてはひ弱な人間しかできないのではないのでしょうか。耐えることを学ばなくてははいけないと思います。

本当の幸せを得るための6つの実践徳目がありますが、その一つに忍辱（にんにく）という教えがあります。いかなる困難な状況を与えられても耐え忍ぶということ。ただ耐えるという事だけでなく、物事の本質をしっかりと押さえて落ち込まないで、困難は成長へのステップだと前向きに考えることです。

美味しいワインを作るのと同じように、人間も耐えることによって一回り大きな人間になれるのだと思います。